

静岡県東部地域企業経営動向調査

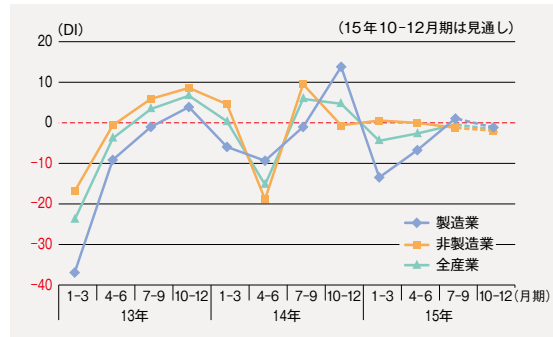
(2015年7-9月期実績、2015年10-12月期見通し)

1 業況概要(自社)

全産業DIは緩やかな上昇が続く

静岡県東部地域における2015年7-9月期の業況判断DI(対前期比)は、全産業で-0.4(前期-2.6)と緩やかな上昇が続く。製造業ではパルプ・紙・紙加工品などで低下したが、金属製品や一般機械器具でDIが上昇し、全体で1.1(前期-6.7)と3期ぶりのプラス水準となった。一方、非製造業では旅館・その他宿泊所で上昇したが、その他小売・サービス業等で低下したため、全体でも-1.2(前期0.0)とわずかに低下している。

2015年10-12月期の予想DIは、全産業で-1.6、業種別でも製造業-1.1、非製造業-1.9と、今期比横ばいからやや弱めの見通しとなっている。



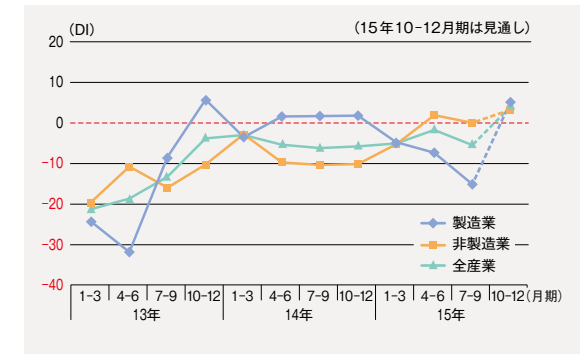
3 利益動向

製造業はDI低下続く、非製造業も若干の低下に転じる

2015年7-9月期の全産業の利益動向DI(対前年同期比)は-5.9(前期-2.3)と前期比下降に転じた。製造業では、パルプ・紙・紙加工品では回復が続き、一般機械器具も上昇しているが、金属製品でDIが大幅に悪化、食料品もさらに下降したため、全体では-15.2(前期-7.7)と3期連続で低下になっている。一方、非製造業では建設業と旅館・その他宿泊所ではDIが改善されたが、企業数の多いその他小売・サービス業等で前期比10ポイント以上下降したため、全体では-0.6(前期1.2)と若干低下に転じている。

2015年10-12月期(見通し)の予想DIは、全産業で3.2、業種別でも製造業で4.3、非製造業で2.5とい

ずれも上昇が見込まれている。



業種別天気図



(2015年4-6月期、7-9月期は前期比、10-12月期は今期比見通し)

	製造業	食品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス業	旅館・その他宿泊所	建設業
2015年4-6月期	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
2015年7-9月期	☁	☀	☁	☀	☁	☁	☀	☁
2015年10-12月期	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁

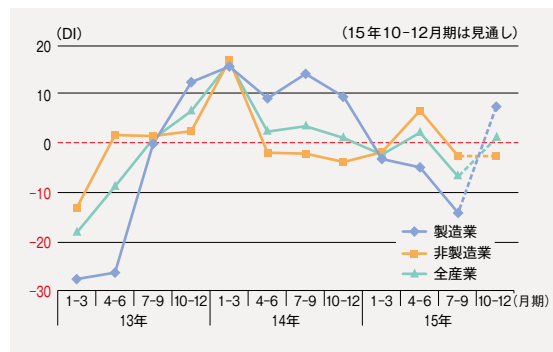
2 売上動向

製造業、非製造業ともDI低下、全体でマイナス水準に転じる

2015年7-9月期の全産業の売上動向DI(対前年同期比)は-6.7(前期2.3)と低下し、前期のプラス水準からマイナス水準に転じた。製造業では、食料品が前期比で大幅に低下、パルプ・紙・紙加工品、金属製品、一般機械器具など他の業種でもいずれも下降したため、全体で-14.1(前期-4.8)と4期連続の低下となった。一方、前期上昇した非製造業も、その他小売・サービス業等、旅館・その他宿泊所など各業種でDIが低下したため、全体でも-2.5(前期6.8)と低下に転じている。

2015年10-12月期の予想DIは、全産業で1.2、うち製造業では7.6と今期比大幅な上昇だが、非製造業は

-2.5と横ばいになっている。



4 経営上の問題点

「従業員の高齢化」と「求人難」の上昇が目立つ

最も回答数の多い「受注・売上の停滞・減少」の割合が2期連続で上昇している。また、「従業員の高齢化」が各業種で、「求人難」が非製造業を中心にそれ

ぞれ回答数が増加し、上昇が目立っている。一方で、「原材料・仕入商品の値上がり」は製造業を中心に回答数が減少している。

(単位:社、%)

	15年1-3月期		15年4-6月期		15年7-9月期		順位変動
	企業	比率	企業	比率	企業	比率	
1. 受注・売上の停滞・減少	131	48.2	131	49.6	134	52.8	→
2. 従業員の高齢化	76	27.9	71	26.7	84	33.1	↑
3. 人材の育成	100	36.8	97	36.5	79	31.1	↓
4. 過当競争・製品安	78	28.7	82	30.8	77	30.3	↓
5. 原材料・仕入商品の値上がり	96	35.3	82	30.8	69	27.2	↓
6. 求人難	53	19.5	54	20.3	65	25.6	↑
7. 生産・販売能力の不足	47	17.3	54	20.3	49	19.3	→
8. 人件費の増加	67	24.6	61	22.9	47	18.5	↓

調査の概要

1. 調査目的 静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
2. 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業500社 回答数254(回答率50.8%)
3. 調査方法 当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
4. 調査対象期間 実績:2015年7-9月期 見通し:2015年10-12月期
5. 調査時点 2015年8-9月

DI: ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標です。